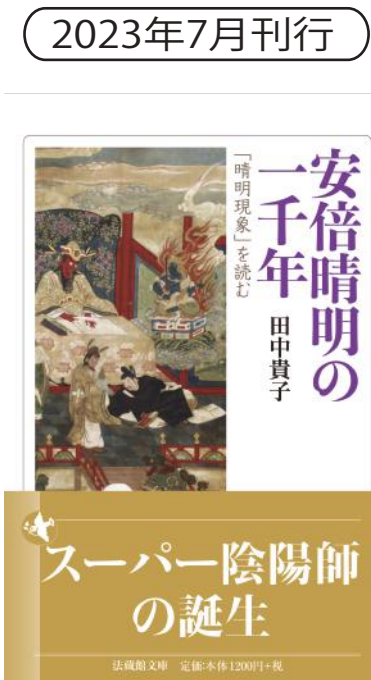


安倍晴明の二千年

——「清明現象」を読む

たなか たかこ

田中貴子著 ▼文庫判・並製カバー・250頁・定価 一、三三〇円



スーパー陰陽師・安倍晴明はいかにして誕生したのか。千年にわたる変貌の軌跡を追い、清明に託された人々の思いを探る好著。

2023年7月刊行

【目次】

少し長いプロローグ——「せーめーさん」詣で

第一章 それは『帝都物語』から始まった

- 1 平成清明ブームの裏側
- 2 陰陽師の未裔
- 3 実像と虚像のはざま
- 4 「ホントの清明」なんて知らない

第二章 院政期における「清明現象」

- 1 「清明現象」とは？
- 2 院政期の清明イメージ
- 3 吉備真備という人
- 4 安倍家の祖
- 5 院政期と禁忌の世界
- 6 命の祭り代え

第三章 近世初期の清明——狐の母の物語

- 1 安倍晴明は狐の子？
- 2 狐の女への郷愁
- 3 棄てられた子という宿命
- 4 差別された人々と清明

第四章 平安京は「四神相應の地」か

- 1 平安京は「風水都市」か
- 2 風水とはどのような思想か
- 3 「四神相應の地」を検証する
- 4 建都伝説

第五章 時代のなかの清明

- 1 清明の事跡と平安中期の世相



第六章 清明の「敵役」たち

- 1 清明はなぜ闘うのか
- 2 悪人・蘆屋道満の成立
- 3 夢枕獏氏の小説における道満
- 4 その他の敵役

第七章 近代・現代文学における清明イメージの変転

- 1 江戸時代のくびきを離れて
 - 2 昭和の清明小説
 - 3 美貌の貴公子？
- エピソード
あとがき
参考文献
あとがきに代えて
索引

◆著者略歴

田中貴子(たなか たかこ)

一九六〇年京都市生まれ。広島大学大学院博士課程修了。甲南大学教授。専門は中世国文学、仏教説話。著書に『中世幻妖——近代人が撞けた時代(幻戯書房)』『いちにち、古典——(とき)をめぐる日本文学誌』(岩波書店)など。

注文書	
(書店印)	様冊
ご担当	法蔵館
田中貴子著	定価 一、三三〇円
安倍晴明の二千年	【法蔵館文庫】
——「清明現象」を読む	住所
ISBN:978-4-8318-2651-0 C1121	お電話
	お名前

ご注文はFAX:075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

文学・日本史